

業績／主要な経営指標等の推移

Jimoto Holdings

経済環境

2021年9月期のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴う経済活動の抑制により景気の低迷が長引く中、外需が低迷し個人消費も力強さを欠いております。その影響の拡大は世界的に続いており、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの営業エリアである宮城県及び山形県の経済動向につきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、

売上減少による企業収益の悪化、それに伴う雇用環境の悪化などが続きました。経済活動再開やワクチン接種の状況により一部持ち直しの動きが見られたものの、2021年8月には宮城県内に緊急事態宣言が発令されるなど依然として経済活動の制約による影響が見られており、地域経済への影響は今後も長期にわたり懸念される状況にあります。

じもとホールディングス

■業績

このような環境のもと、2021年4月よりスタートした「新中期経営計画」においてコロナ禍への対応が重要課題と認識し、「いまこそ『本業支援』」をキーワードとしてグループの強みである「本業支援」を更に深化させ、取引先に貢献するため取り組んでまいりました。

2021年9月期における当社グループの経常収益は、役務取引等収益が増加したものの貸出金利息や有価証券利息配当金の減少等により資金運用収益が減少したことなどから、前年同期比15億17百万円減少の198億12百万円となりました。

経常費用は、営業経費や国債等債券償還損の減少によるその他業務費用の減少などから、前年同期比24億93百万円減少の174億17百万円となりました。

その結果、経常利益は、前年同期比9億75百万円増加の23億95百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比15億40百万円増加の16億4百万円となりました。

主要な経営指標等の推移（連結）

(単位：百万円)

決算年月	2019年9月期	2020年9月期	2021年9月期	2020年3月期	2021年3月期
連結経常収益	19,692	21,329	19,812	42,354	44,089
連結経常利益（△は連結経常損失）	948	1,419	2,395	2,571	△2,275
親会社株主に帰属する中間純利益	711	64	1,604	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益 （△は親会社株主に帰属する当期純損失）	—	—	—	1,733	△3,176
連結中間包括利益	214	2,141	108	—	—
連結包括利益	—	—	—	△3,163	2,518
連結純資産額	115,302	112,896	116,111	111,185	116,425
連結総資産額	2,496,074	2,666,885	2,713,862	2,487,782	2,663,931
1株当たり純資産額	3,071.07 円	2,952.81 円	2,598.16 円	2,851.20 円	2,612.98 円
1株当たり中間純利益（△は1株当たり中間純損失）	32.49 円	△3.67 円	68.67 円	— 円	— 円
1株当たり当期純利益（△は1株当たり当期純損失）	— 円	— 円	— 円	82.40 円	△192.53 円
潜在株式調整後1株当たり中間純利益	9.53 円	— 円	15.96 円	— 円	— 円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	— 円	— 円	— 円	23.56 円	— 円
自己資本比率	4.60 %	4.22 %	4.27 %	4.46 %	4.36 %
連結自己資本比率（国内基準）	8.24 %	8.29 %	8.13 %	8.07 %	8.12 %
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,949	93,189	49,178	△7,023	96,884
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,436	△8,702	△14,095	35,390	△84,955
財務活動によるキャッシュ・フロー	△649	△439	△350	△1,389	2,689
現金及び現金同等物の中間期末（期末）残高	193,258	271,447	236,749	187,399	202,017
従業員数 （外、平均臨時従業員数）	1,788 人 （508 人）	1,728 人 （462 人）	1,652 人 （413 人）	1,730 人 （502 人）	1,689 人 （453 人）

- (注) 1. 従来「貸倒引当金」に計上しておりました引当金の一部については、2019年度より「偶発損失引当金」に計上しており、2019年度中間連結会計期間の計数の組み替えを行っております。
 2. 2020年10月1日付で普通株式並びにB種優先株式、C種優先株式及びD種優先株式について10株につき1株の割合で株式併合を行っております。2019年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり（中間）当期純利益（△は1株当たり（中間）当期純損失）及び潜在株式調整後1株当たり（中間）当期純利益を算出しております。
 3. 「1株当たり純資産額」の算定上、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式を（中間）期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。また、「1株当たり（中間）当期純利益（△は1株当たり（中間）当期純損失）」及び「潜在株式調整後1株当たり（中間）当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております。
 4. 2020年度中間連結会計期間及び2020年度の潜在株式調整後1株当たり（中間）当期純利益については、1株当たり（中間）当期純損失が計上されているので、記載しておりません。
 5. 自己資本比率は、（（中間）期末純資産の部合計－（中間）期末非支配株主持分）を（中間）期末資産の部の合計で除して算出しております。
 6. 連結自己資本比率は、銀行法第52条の25の規定に基づく2006年金融庁告示第20号に定められた算式に基づき算出しております。当社は国内基準を採用しております。